

るうさゆも新助に射しうるる見
ては面も推し我をうと改つれば何れ
天魔なりうるるあまうはるる
まうも光清は付記しうるる如き
あまうも猶縁せられしうるる形勢
も威の護とま押長とあまう下し御
地の方たのしうあ甲と猪首とあまう
あまう作の三戸すのた力を佩経作

と護のうさゆも白ん院と百字とあまう
條々一規と武十文字のうは提
中と面とあまう実と入二男小吉光秀
甥の書作清直とわと一家のう御
あまう一あまうあまう一あまう
とあまう一あまうあまう一あまう
あまう一あまうあまう一あまう
あまう一あまうあまう一あまう